

定例教育委員会（12月度）会議録（要点筆記）

● 日時及び開催場所に係る事項

開催日時 平成23年12月21日（水）午後3時10分～

開催場所 裾野市役所 5階 第一委員会室

1 開会および閉会に関する事項

(1) 開会

教育委員長あいさつ

今月16日の新聞に、7年前に磐田市であった小学校の新任教諭の自殺をめぐる裁判の記事が載りました。当時24歳の女性は、新任で4年生を受け持ちましたが、指導の難しい児童の対応に追われ、そんな時、先輩や教頭になじられて5月にうつ病になり、9月に焼身自殺を図りました。本来ならば、相談に乗ってアドバイスをしてくれる先輩や教頭からなじられたのがつらかったのだと思います。授業中大声を出すなど、指導の難しい子どもは裾野市にもいると聞きます。担任されている先生は大変だと思います。裾野市では先生方が協力し合って対応していると思いますが、もう一度、校長会や教頭会などで、教育長から指導をしていただきたいと思います。

前回会議録の承認

前回会議録（定例会）が承認され、諸井委員長及び勝又委員が署名した。

会議録作成者の指名

教育長により教育総務課 鈴木則和が推薦され、委員長により指名された。

会議録署名人の決定

諸井委員長及び小林委員

(2) 閉会

会議終了により閉会（午後4時55分閉会）

2 出席委員の氏名

教育委員長 諸井 章	職務代理者 小林靖幸	教育委員 桃井昭一
教育委員 渡邊すみ枝	教育委員 勝又美代子	教育長 田村吉章

3 委員および傍聴人を除く外、議場に出席したものの氏名

教育部長 眞田良政	教育総務課長 勝又達也	学校教育課長 土屋雅人
子ども教育課係長代理 亀崎浩子	生涯学習課長 加藤豊	
鈴木図書館長 土屋清一	教育総務課 土屋敏彦	鈴木則和 幸祐三子

傍聴人：なし

4 教育長その他の報告の要旨

◇教育長報告（詳細は配布資料による）

- 11/28 東部市町教育長会
23年度末教職員人事異動方針について
教職員の不祥事根絶への取り組みについて
- 12/1 市内校長会
教育長指示（報告）事項
23年度末教職員人事異動方針について
裾野市での人事異動における配慮事項、異動対象などについて
校内コンプライアンス委員会の設置について
県教委からの指示により各校に設置
設置しても、形式的に会議を開催するだけでは意味がない。常に先手を打つような形で機能するようにしてほしいと指示。
教育委員からの提言など
- 12/13 市内教頭会
教育長指示（報告）事項
教育課題の解決に向けた各学校の取り組みについて
学校業務の見直し改善
時間外勤務縮減作戦の実施
学年部を中心とした学校の活性化と教職員の連携強化の取り組み
取り組みの効果として、精神疾患による特休者が22、23年度0人となっているが、潜在的にそうした教員がいることも事実なので、しっかりと対応していく必要がある

<質疑・意見等>

委 員

数字だけみると、特休者が0人ということですが、0ということ誰も休んでいないということですが、実情としてそうなる可能性がある教員がいないということではないと思います。教育長からもご説明がありましたが、0人だから良かったということではなく、可能性を想定して対応してくださっているということですので、ありがたいと思います。

教員の不祥事についてですが、原因として、ストレス、コミュニケーション不足、多忙化を挙げる人が多いようですが、これは教員の世界だけではなく、社会全体的に共通する要素ではないでしょうか。教員の不祥事がなぜ突出するかというと、教師という職業が軽くなってしまっている、プロ意識、社会的使命、倫理などが、昔に比べて低下しているのではないかと思います。そういうものをどう再生していくかが大事だと思います。そういう中で、コンプライアンス委員会が作られたと思いますが、心配なのが、同質の人間が集まっても機能するかということです。外部の人の力を借りて進めていく必要があると思います。

回 答

保護者の代表や学校評議員などを入れて組織していますので、外部の方の意見を取り入れていけるとと思います。

委 員

不祥事続発は社会全体の問題だと思います。教員の世界だけではなく、ニュースにはならないけれど、事件は起こっているのだと思います。同じ事件でも先生だから大きく取り上げられるということもあるのだと思います。

委 員

風鈴丸さんの展示会があったようですが、お父さんの牧野宗則氏の

作品が西中学校にかなり保管されていると聞いたのですが、すばらしい作品なので、それらを文化センターなどで展示していただくようなお考えはありませんか。

回 答 検討する必要はあると思います。

回 答 高価なものですので、保管の方法なども含めて対処していきたいと思います。

委 員 子どもたちにとって本物に触れる機会を持つことは、感性を磨く上でもとても良いことだと思います。高価なものだからしまいこんでしまうということではなく、西中に限らず、多少の危険性があっても日々の生活の中で触れられる環境を作るという全体的な取り組みが必要かと思います。

委 員 展示するところがなければ、周期的に展示するという考えも考えられませんか。

回 答 展示の方法はいろいろあると思いますが、今後再度検討していきたいと思います。

◇教育部長報告

市議会 12 月定例会について

一般質問について

老朽化した学校施設への対策について

給食費と保育料の滞納対策について

準要保護のメガネについて

運動施設の夜間開放について

裾野市史の販売について

幼稚園・保育園の民営化と授業料の補助について

給食費の助成について

事故の報告

御宿台保育園と西小学校で物損事故の損害賠償

今後事故が起こらないよう、指導と対策をしっかりとしていきたい

<質疑・意見等>

委 員 2 件の事故報告がありましたが、賠償金はどこから出すのですか。

回 答 すべて保険で対応します。

委 員 要保護・準要保護の議案の時に、いつも民生委員の意見が付いてきますよね。一般質問の中で、民生委員の助言の法的根拠がなくなったというような話がありましたが。

回 答 学校教育法の 24 条に規定がありまして、まったく根拠がないわけではありません。また、東部 11 市すべてに照会したところ、民生委員の意見を付しているとのことでした。

委 員 条文的になくなったのですか。

回 答 国がその助成をやめたため、その規定を削除しました。しかし、市町では助成しており、意見書の書式はそのまま使っていますし、国でなくなったからお願いできないということではありませんので、他市にも聞いて意見はつけてもらうとのことでしたので、裾野市でも今後お願いしていくと回答しました。

回 答 定例教育委員会の中で最終的に認定していただいておりますが、学校長、民生委員の意見を踏まえ、総合的に判断していただくことにな

ります。民生委員は地域の方で生活困窮のアドバイザー的な存在でもありますので、今後お願いしていきたいと思ひます。

◇出席課長より報告 ありませんでした。

◇教育委員からの報告

委員

先月、須山地区の意見発表会がありまして、出席しました。これは、小学生から老人会までの発表ですが、地域のコミュニティの輪を広げるといふ目的で行われています。特に小学生の発表は、震災の影響を受けて命の大切さを訴える発表が目立ちました。世代を超えた意見を聞くこと、地域のコミュニティ力の形成は子どもたちの育成にとても良い影響を与えたいと思ひます。

委員

これは須山の人なら誰でも参加できるのですか。

委員

消防団や婦人会など、地域で活動されているところの代表の方や、小学校、中学校の代表者が発表していただけます。いろいろな世代の意見を直接聞くことができるのはとても良い機会だと思ひます。

5 専決等の報告

ありませんでした。

6 議題および議事の概要、質問または討論をした者の氏名および要旨

(1) 第 33 号議案 裾野市育英条例施行規則の一部改正について

説明者：学校教育課長

<質疑・意見等> ありませんでした。

委員

専修学校の貸付金が高等学校と同じ額でよいのでしょうか。普通に考えると、専修学校へ行くときに、高校と同じ額では行けないと思ひます。高校を卒業後、大学に進むのか専修学校に進むのかという選択の問題であり、学費に関しても高校より大学に近いのではないのでしょうか。

回答

専修学校というとき幅が広く、学費の幅もかなりあります。

委員

専修学校へ行く人に対してこの奨学金が上手く機能するように考えるべきだと思ひます。

回答

今回はこの額でスタートして、今後県内の専修学校の学費等を調べて検討していくという形にしたいと思ひます。

委員

専修学校にはそれほど学費が掛からない学校もあると思ひます。こういう形で額が抑えられれば、その分だけ他の人たちにも間口が広がることになりまますので、とりあえずこれでスタートするのが良いと思ひます。

委員長

第 33 号議案について承認いただけますか。

委員

承認。

(2) 第 34 号議案 裾野市体育指導委員設置規則の全部改正について

説明者：生涯学習課長

<質疑・意見等>

委員

委員の定数が 40 人から 23 人に減っているのはなぜですか。

回 答 現行の指導員が 23 名となっていますので、その数字に合わせる形に
しました。

委員長 第 34 号議案について承認いただけますか。
委員 承認。

(3) 第 35 号議案 裾野市教育委員会事務局内部組織規則の一部改正について
説明者：生涯学習課長

<質疑・意見等> ありませんでした。

委員長 第 35 号議案について承認いただけますか。
委員 承認。

(4) 第 36 号議案 スポーツ基本法の施行に伴う関係要綱の整理に関する要綱の制定につ
いて
説明者：生涯学習課長

<質疑・意見等> ありませんでした。

委員長 第 36 号議案について承認いただけますか。
委員 承認。

(5) 第 37 号議案 裾野市地区体育委員設置要綱の全部改正について
説明者：生涯学習課長

<質疑・意見等> ありませんでした。

委員長 第 37 号議案について承認いただけますか。
委員 承認。

(6) 第 38 号議案 裾野市内私立幼稚園運営費等補助金交付要綱の一部改正について
説明者：子ども教育課係長代理

<質疑・意見等> ありませんでした。

委員長 第 38 号議案について承認いただけますか。
委員 承認。

(7) 第 39 号議案 平成 23 年度要保護・準要保護の認定について
説明者：教育総務課主席主査
申請者；7 人

内訳 小学生；5 人
中学生；2 人

<質疑・意見等> ありませんでした。

委員長 第 39 号議案について承認いただけますか。

委員 承認。
協議の結果、小学生 5 人、中学生 2 人承認となりました。

7 議決事項（議案書は別紙による）

議案番号	内 容	議決結果	議決日
第 33 号議案	裾野市育英条例施行規則の一部改正について	承認	平成 23 年 12 月 21 日
第 34 号議案	裾野市体育指導委員設置規則の全部改正について	承認	平成 23 年 12 月 21 日
第 35 号議案	裾野市教育委員会事務局内部組織規則の一部改正について	承認	平成 23 年 12 月 21 日
第 36 号議案	スポーツ基本法の施行に伴う関係要綱の整理に関する要綱の制定について	承認	平成 23 年 12 月 21 日
第 37 号議案	裾野市地区体育委員設置要綱の全部改正について	承認	平成 23 年 12 月 21 日
第 38 号議案	裾野市内私立幼稚園運営費等補助金交付要綱の一部改正について	承認	平成 23 年 12 月 21 日
第 39 号議案	平成 23 年度要保護・準要保護の認定について	承認	平成 23 年 12 月 21 日

8 その他委員長または会議において必要と認めた事項

■次回定例教育委員会の予定

日時：平成 24 年 1 月 18 日（水）午後 1 時 30 分より
会場：市役所 5 階 第 1 委員会室

9 その他

(1) 学校教育課報告

説明者：学校教育課長

○ 生徒指導・問題行動について

生徒指導の面で少し心配なところがありまして、不登校の増え方が今月多いところを気にかけています。学校側では上手く対応してくれていますので、成果が出ることを期待しています。

<質疑・意見等>

委 員 不審者のメールがよく送られてきますが、そうした人物を特定しているのですか。

回 答 警察では動いていると思いますが、なかなかすぐには特定できないようです。

委 員 今年インフルエンザの状況はどうですか。

回 答 現時点では落ち着いています。今後どういう状況になるか分かりませんので、学校との連絡体制は整えてあります。

(閉 会)
委員長

以上をもちまして、12 月度定例教育委員会を閉会します。